

タケシールC8-OA工法 平場部

工 程	使 用 材 料	使 用 量	方 法	作 業 間 隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフイラーにて下地調整	
プライマー塗布	タケシールNo.400°プライマー	0.3kg/m ²	タケシールNo.400°プライマーをローラー・刷毛で塗布	4時間以上 できるだけ早く
通気緩衝シート貼り	Aシート	1.05m ² /m ²	Aシートを貼り付け、転圧ローラーで十分に圧着	直ちに
シート重ね合わせ処理	Aラップテープ° Aエンドテープ° A補強クロステープ°		Aシート長辺重ね部及び短辺突き合わせ部にAラップテープ°を貼り付け、A補強クロステープ°を上貼り付け 末端部にはAエンドテープ°を貼り付け	直ちに
脱気筒設置	タモ脱気筒一般用	1箇所/ 30~50m ²	所定の場所にタモ脱気筒一般用を設置	直ちに
ウレタン防水材塗布1回目	タケシール#101カラー防水	1.75kg/m ²	タケシール#101カラー防水のA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材塗布2回目	タケシール#101カラー防水	1.7kg/m ²	タケシール#101カラー防水のA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシールSSトップ	0.12~0.15 kg/m ²	タケシールSSトップ°のA液とB液を1:10の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 24時間以上
設 計 膜 厚		3.0mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

立上り部

立上り部は タケシールC4-OAT工法

